



HSK

さつき
皋月号

NO.162 2014.5.10号

Advocate

1973年1月13日第三種郵便認可 HSK通巻番号506号
発行/2014年5月10日(毎月10日発行)
編集者/我妻 武
住所/〒063-0812
札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOMOI F
特定非営利活動法人 札幌障害者活動支援センターライフ
TEL 011-633-6666 FAX 011-613-9323
H P <http://npolife.net/>
発行/北海道障害者団体定期刊行物協会
定価/100円



おんおく
恩送り事業「夕張市の再生支援」協賛のお願い

石炭博物館：国内最大級の炭鉱ミュージアム

NPOライフ25周年記念

特定非営利活動法人札幌障害者活動支援センターライフ
理事長 我妻 武
「NPOライフ25周年記念 恩送り事業」実行委員会
実行委員長 児島 義秀

謹啓 風薫る季節となり、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は特定非営利活動法人札幌障害者活動支援センターライフの運営ならびに活動につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年は、NPOライフの前身である「障害者ワープロフロア」開設より25周年にあたります。この25年、障害のある人ない人が共に生き、共に働く場づくりを進めてまいりましたが、これも一重に皆様のご支援の賜物と感謝申し上げます。

この25周年を記念し、私どもは「頂いた支援を連帯で返そう!」との気持ちで「恩送り事業・夕張市の再生支援」の企画を準備しております。(2p参照)

ご存知のように、夕張市は財政再建団体として極めて厳しい財政環境での自治体運営を強いられております。当然、障害者はじめ多くの市民も厳しい生活を余儀なくされております。そこで、今まで私たちが受けてきた支援を、恩送り事業として夕張市民との交流に活用することとしました。

つきましては、大変厳しい経済環境のなか恐縮ではございますが、本事業に対し皆様方よりのご協賛を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

なお、ご協賛頂いた団体様・個人様の御名前を、25周年記念誌等に披露させていただきます。また、印刷等の都合のため、5月末日までにお申し込み下さい。ご入金は6月10日までをお願い申し上げます。

敬白

2014年5月吉日

◆問合せ先 特定非営利活動法人札幌障害者活動支援センターライフ
札幌市西区琴似2条5丁目3-5マンションモモ1階
電話 011-633-6666 (本部)

※ご協賛いただける皆様には、お手数ですが下記にご記入の上FAXにて送信お願い致します。

FAX番号 011-613-9323

NPOライフ25周年記念・恩送り事業「夕張市の再生支援」に協賛します。

御名前

御住所

御入金方法 (どちらかにレ印を記入願います。)

当法人から集金に伺う

同封の郵便振替口座に振込

(恩送り事業協賛金とお書き下さい)

NPOライフ25周年記念・恩送り事業「夕張市の再生支援」企画案

日 程：2014年6月27日（金）28日（土）

会 場：夕張市内（未定）

宿泊先：ホテルシューパロ、ホテルマウントレースイ

目 的：頂いた（受けた）支援は連帯で返そう！

障害者ワープロフロア設立から25周年を記念し、

様々な困難を抱える人たちと共に生き、共に働く社会的事業所をひろげよう

財政破綻の中で苦闘する夕張市民との連帯を

参加費：夕張市民以外の一般参加者 10,000円予定（宿泊代込み・交通費別）

----- 日 程 表 -----

6月27日(金) 9時30分 ライフ本部集合 貸切バスで10時出発
12時夕張市内到着（昼食）

■第1日目（6月27日）

14時00分～ オープニングセレモニー 会場未定

・地元の和太鼓でオープニング

・主催者あいさつ 我妻理事長、児島実行委員長

・ライフ取り組みの報告 石澤 利巳

・ライフのDVD上映

・来賓、歓迎あいさつ ・夕張市長 ・地元受け入れ団体 ・その他

15時00分～ ビデオ観賞会（2時間）

・「やればできるさ！」

17時30分～ 交流会&パフォーマンス大会（夕張市民招待）

・会食パーティ（全体200名規模） ・スピーチ等

・ライフ各場からの余興 ・友好団体の余興 ・地元各団体・個人からの余興

20時00分 閉会 ・ホテル移動 ・夕張の夜を散策

■第2日目（6月28日）

9時00分 ホテルから会場へ移動

9時30分～11時30分（会場未定）

講演会と鼎談 … 夕張の再生を考える…「まち起こしと社会的事業所」の役割

基調講演 大阪市西成のまち起こしと社会的企業の役割

講 師 (株)ナイス社長 富田 一幸さん（大阪市）

鼎 談 ・夕張市長 鈴木 直道さん（予定）

・北海道議会議員 稲村 久男さん（予定）

・夕張市議会議員 厚谷 司さん

・(株)ナイス社長 富田 一幸さん

・司会進行 石澤 利巳

◆同時にビデオ観賞会（別会場で）

・「もっこす元気な愛」

11時30分～ 閉会式

・NPOライフあいさつ

・地元あいさつ

本稿は、「ライフの仲間たちへの訴え」という内部向けの文章を、アドポケット用に多少文言等を書き直したものです。

ライフの仲間たちへの訴え

専務理事 石澤 利巳

共働と共生は切り離しては成立しません。

共に生きて行くことは、人それぞれの困難や苦悩、人生の喜怒哀楽を共有していくことだと思います。すべての事を共有することは不可能ですが、人それぞれの事情や感情に少しでも近づこう、理解しようとすることは可能です。この近づきたい、理解したいと想う気持ちが、私たちには求められているのだと思います。

十年前にある事件が発生しました。当事者同士はライフのメンバーたちでした。被害者は悩んでやっと告白したのです。刑事事件となり、当然、被害者も加害者も支援するという状況となったのですが、スタッフの中には加害側の支援を「良し」としない人もいて、組織的な混乱となりました。

その他にも、障害のあるなしに関わらず様々なトラブルが起きてきましたし、いまも起きています。当たり前ですが、150名の集団には、150の異なった事情と背景があり、一括りで対応は出来ません。その為に、みんなで対応していく集団の力を養っていくことが重要です。「我関せず」や「他人ごと」という意識では共働や共生はできません。

確かに、窃盗も猥褻行為も虐待も差別も、「罪」です。駄目な事は駄目なのです。しかし、駄目であることを、言葉や文字だけで伝えたからと言って、それが理解されたわけではありません。とりわけ知的なハンディのある人には、その意味を理解できる作業を粘り強く続けて行くことも必要です。別な言い方をすれば「言って分かるなら障害ではない」「分かってももらえないのは、伝え方(言い方)にも問題がある」という、「支援」の側の検証や反省も求められているのです。

私たちは、差別と抑圧に溢れる社会で生き、その中で活動をしています。これからも様々な問題や事件が起きるでしょう。そして、その都度苦悩しながら歩み続けることでしょう。嫌な事に目をつむることなく、辛いことから逃げることをない、「生」の人間同士の葛藤を練り広げ、誰もが幸せに生きて行ける社会を目指し、たゆまず活動を継続したいものです。

NPOライフ理事会も全力で奮闘することを決意します。同時に、スタッフ・メンバーのもうひと踏ん張り、ふた踏ん張りを心から期待します。

【ここでいう「支援」とは、関係性のことです。ライフは、「支援する者とされる者に分けない」と言っていますが、この場合の「支援」とは、立場性のことです。】

LIFE

NPO Sapporo Disabled Peoples Activity Support Center



NPO法人 シゴトシンク北海道に遊びにいらしてください。

専務理事 下斗米 貴行

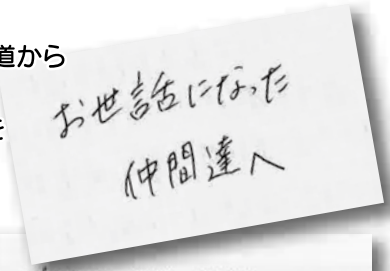
シゴトシンク北海道は函館の湯の川温泉の近くにあるNPO法人です。2013年4月に設立し、ようやく一周年を迎えました。

就労移行支援事業を昨年の12月からスタートし、現在のメンバーは8名です。日中は農作業や清掃、自動車のリサイクル工場でのパーツクリーニング作業等を行っています。

函館を中心とする道南地域は障害者が働くこと・自立生活することや生きにくさ故に、労働に参加できない人たちへの取り組みが遅れています。共に働くことで地域を巻き込みながら社会的事業所を目指し、日々邁進中です！

函館に来たら是非遊びに来て下さい！

先日、シゴトシンク北海道からライフに研修にいらした菊地さんからのお手紙をご紹介します。



NPO法人札幌、障害者活動支援センター
ライフのみなさん
シゴトシンク北海道の南地です。
2月27、28日の研修の時には本場にお世話になりました。ありがとうございました。
みなさんと過ごした2日間は大事な時間です。私、一緒に居られたらなと思っています。
あなたがい気持ちになれた事が私にとって大きく変わったところでは。
函館でもパワーフルにやっていたと思います。
道南はすかり唇になりました。それからあなたがい日やさむい日があると思いますが、体調には気を付けて下さい。
私 おじやします。その時まで。
シゴトシンク北海道、南地美樹



〒042-0932 函館市湯川町3丁目39-22
電話番号 0138-36-7878
E-mail: shigoto-think@ncv.jp

不定期通信 みんなでぶっちゃけトーク vol-02

こころや 岡林 満美

好きなことを書いてもいいと言われたので書きます。2~3個感じていることがあります。

その内のひとつが、地下鉄の車イスの乗り方です。僕も車イスに乗っているけど、車イスだからと言って、ドア通路の真ん中に居たり、車イスの僕が乗っている横に、わざわざ車イスを並べて止めたりすると、一般の人が乗り降りするのに邪魔になるから、障害者も考えて乗るべきと、近頃そんな風に思うのね。

あとは、健常者とか障害者とか関係なく、社会参加とか平等とか言っている人に、言いたい。僕は色々社会参加をして来たけど、平等な社会は無い！

確かに、平等な社会を目指して、少しでも進む努力は必要かもしれないし、やっていく努力は必要だけど、真に平等な社会は無理だと、僕はそう感じます。



春だ!! 桜だ!! リユース まつり

2014
5月17日(土)

入場無料

午前10時▶午後3時まで

ステージイベント

〈厚別南マジックサークル〉による楽しくてあっと驚くマジック!!

マジックショー

11時30分から

春空に鳴り響く太鼓の音色♪

川下太鼓

キッズパフォーマンス

12時30分から

楽しいイベントがいっぱい!

展示コーナー(終日開催)

エコなてづくりおもちゃであそぼう!



ペットボトルやダンボールを使った、あつ!と驚くてづくりおもちゃ。製作者・森谷さんが遊び方も教えてくれるよ!

札幌市の「環境」キャラクターちっさゆんが待ってるよ!



オセロ名人に挑戦だ!!

1時から

NPO法人札幌障害者活動支援センターライフ

岡林名人とのオセロ対決!

こども対象

日本オセロ連盟
認定
3段



ビックサイズの絵札!!

2時から

「さっぽろ環境かるた」で「大かるた大会」!!

ごみを減らすための「4R」や、エコ生活を送るためのごみ減量、節電、節水などさまざまなアイデア、さらに札幌市の環境に対する取り組みについて楽しく学べるよ!

★参加者にはエコな記念品をプレゼント!!

こども対象

唄と踊りと技が織りなす日本の伝統芸能!

りゅうていさくらく
柳亭互久楽さんによる

南京玉すだれ

1時15分から



リユースバザール

まんぷく! 屋台

- やきそば ●フランクフルト
- ソフトドリンク など

エコ・手作り雑貨販売

もこもこ POP

ポップコーン、わたあめ、など

きたのセンターばお

手作りパン、はちみつ、ホットコーヒー、など

菊水ワークセンター

マドレーヌ、石けん、など

わーく・ひまわり

ウガンダコーヒー、EMIほかし、など

ワークショップ上野幌

手作りスティックケーキ、アクリルたわし、など

フェアトレード商品の販売

(第3世界ショップ)

フェアトレードって何?

立場の弱い発展途上国の生産者から直接商品を購入することで「仕事、教育、医療、地位向上など」を応援する貿易活動です。

春の限定販売

子ども用自転車特別抽選会

【限定10台】16~20インチ
10時30分から自転車展示、抽選券配布(50枚なくなり次第配布終了)~11時から抽選会~自転車引き渡し



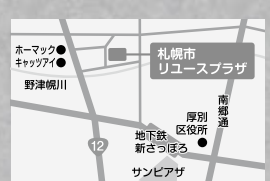
子ども用遊具 即売!!

ベビーカー1台500円から、遊具などを特別大放し! お見逃しなく!



場所 札幌市リユースプラザ **お問合せ** 011-375-1133
札幌市厚別区厚別東3条1丁目1-10 札幌市リユースプラザ 検索

地下鉄東西線「新さっぽろ駅」7・9番出口 徒歩8分程度



主催 / 札幌市環境局環境事業部 札幌市リユースプラザ

アウトソーシングセンター 元気ジョブ

札幌市中央区南 8 条西 2 丁目 5-74
市民活動プラザ星園 103
TEL 011-596-6581
FAX 011-596-6582
E-mail: genki@hatarakutei.jp



元気ジョブのにゅーぶえいすをご紹介します!!



~~~~~  
**丹 田 要**

4 月より  
元気ジョブ  
でお世話に  
なっている

丹田 要(たんだ かなめ)と申します。

3 月までは同じ建物 2 階で、東日本大震災によつて札幌に避難されてきている方々のお世話をさせていただいておりました。

震災から 4 年目を向かえた今でも課題を多くかかえる現状や、当事者でなければ理解できない苦悩もあることなど、多くのことを学ばせていただきました。

避難されている方々と同様に、障害のある方の気持ちもまた、なかなか理解されない面があるのではないかと思います。当事者の方のお気持ちを

少しでも理解しながら、障害のある方もない方も対等な立場でともに働ける場の創造をめざし、元気ジョブでの業務がその一歩となればと考えております。

これといった趣味や特技のないつまらない男ですが、顔に似合わず根っからの甘党です。最近スタバのコーヒーと一緒に、バターミルクビスケットを温めてもらい、ホイップクリームをたっぷりつけて食べるのがマイブームになっています。スタバから何ももらってはいませんが、一度お試しください。

また、たまに出かけるマイハニーとのカフェめぐりも楽しみです。皆さんのお勧めのカフェがありましたら、是非ご紹介ください。

皆様のご迷惑にならないように微力ながら頑張らせていただこうと思っております。今後ともどうぞよろしく願いいたします。

初めまして 4 月 1 日に元気ジョブに入社しました土門 亨也(ドモン ユキヤ)と言います。

早速ですが、自分の名前の亨也を 45 年間生きてきて、一度もユキヤと読まれた事が無く、大概はジュンヤ・リョウヤ・テイヤ・トオルヤとか読まれてしまいます。

今後、各事業所の方にお会いすることは沢山あると思いますが、土門と言う名前を聞いたり、ご挨拶ができた時は、読みづらい名前の奴だと覚えてもらえればな~と思います。

休みの日は日本ハムファイターズ戦を、テレビで観戦か札幌ドームまで見に行きます。今期は始まったばかりなので、札幌ドームにはまだ行けていませんが、もし見に行かれる方が居れば、是非一声掛



~~~~~  
土 門 亨 也

けて下さい。
一緒に応援
したいです。

私は普通にサラリーマンを 25 年やって参りました。今回、ご縁あって NPO ライフで、障害者を支援する仕事に就くことができました。

自分としましてはこれまでの営業経験を活かして、少しでも多くの企業と作業所を繋ぎながら、障害者の置かれて居る現状を覚え、今後の仕事に活かしながら、一日も早く仕事内容を覚えて頑張っていけますので宜しくお願いします。



ヘルパー派遣業務・在宅介護支援 **ゆい 繭結**
ヘルパーステーション

札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32 テラ二十四軒1F TEL 011-623-2505 FAX 011-644-0088

☆ ライフの一員となって ☆

田中 康寛

4月1日から、常勤職員となりました田中 康寛(たなか やすひろ)です。繭結で3年間の実務経験要件(従業期間1095日以上かつ従事日数540日以上)を満たして、今年1月に介護福祉士国家試験を受験しました。そして、つい先月の3月に合格通知が届き、無事に介護福祉士登録をすることが出来ました。5月末までには登録証が届くはずであります。

常勤職員となって、登録ヘルパーの時とは異なる仕事の様相に変化がありました。

まず、国家資格として介護福祉士になり、法的責任が生じたことであります。『社会福祉士及び介護福祉士法』に列挙された各義務に法的根拠・裏付けがあり、その義務を怠れない責任があることです。これは、登録ヘルパーとして勤務していた時と然程変わらないものであり、そこに法的責任が生じるだけであります。

しかし、それがどの様なことを意味するかは法学部出身の私にとって結構重大な意味なのです。名称独占とはいえ「介護福祉士」なんだと身が引き締まる思いであります。

次に、周りを視る目が飛躍的に拡大しなければならないことであります。今までは登録ヘルパーとして、自身の仕事に集中すれば良かった(勿論、チームケアなのでその一員としてですが)のが、今度はチームケア提供の中核として、ケアサービス全体を俯瞰しながら、サービスの利用者にとって適切なケアかを常に判断しなければならないのです。

これは、サービス利用者の生活全体、少なくとも各ヘルパーが入っている全時間を見渡しながら、サービスが本当に適切なのかをサービス利用者と一緒に考えていかなければならないことを意味します。これは、私にとって新しい視点であると同時に、より早くその視点からのサービス提供に習熟しなければならない重い責任でもあります。

私の上司にはサービス提供責任者、管理者、所

長がいますが、私が積極的に情報収集や改善を要する点を発見して報告・相談しないと、利用者が真に求めるサービスの向上が出来ない、若しくは遅れるのです。これは重要な責任であると私は感じています。

最後に、「特定非営利活動法人 障害者活動支援センターライフ」の一員となり、ヘルパーステーション繭結だけの職員ではないということです。

「ライフ」は様々な事業をしており、それが個別独立した事業ではなく、各事業所が有機的連携をして一つの事業体である「ライフ」を標榜していることが大きな特徴であります。

有機的連携とは、「ライフ」が目指している社会的事業所の理想型でもあります。私は、その連携を繋ぐための潤滑剤として機能できるように、自分自身を磨いていきたいと考えています。そのためには、繭結の活動だけではなく、「ライフ」全体の活動にも積極的に参加したいと考えています。

まだまだ、至らない点が沢山ありますが、私はそれを言い訳にせず、常勤職員としてまた一人の人間として、社会に積極的に関わっていきたく決意します!

お知らせ

ヘルパーステーション繭結(ゆい)では、ホームヘルパー(1級または2級ヘルパー資格保持者)を募集しております。まずはお話だけでも聞いてみませんか?ご応募お待ちしております。

[勤務先]西・東・北・厚別・白石の各区※勤務場所への直行直帰可

[資格]経験不問、学生さんもOK、ブランクがある方・未経験・勉強中の方も歓迎

[時間]7:00~24:00の間で2~6時間位、週1~6日の勤務

[給与]時給850~1,200円以上、交通費規定

[応募]電話の上、写真付履歴書ご持参下さい。

★勤務先・時間・日数等、ご希望に合わせます。

[連絡先]Tel:011-623-2505(佐々木・笠井)
札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32

札幌市リユースプラザ

〒004-0003 札幌市厚別区厚別東3条1丁目1-10
TEL 011-375-1133 FAX 011-375-1155

札幌市リサイクルプラザ 発寒工房

〒063-0835 札幌市西区発寒 15 条 14 丁目 2-30
TEL 011-662-7815 FAX 011-662-7816



<http://www.reuseplaza.jp/>



新たな仲間

発寒工房 坂本 倫子

発寒工房では計9名の職人が働いています。家具担当は5人（シルバーさん3名、障害者メンバー2人）自転車担当は4人（シルバーさん1名、障害者メンバー3人）みんな不要になった家具や自転車を新品のように仕上げる職人さん達です。

2月に自転車を担当していたシルバーさんが退職されて、新年度がはじまり新たな仲間がやってきました。澤崎さんと言います。自転車を担当します。これで発寒工場の職人は10人になりました！

そういえば、ジョンさんも何でも器用にサクッと作ったり直したりしてしまうので、そう考えると発寒工場の職人は11人になるかな？！

これから3年間また新たな仲間を迎えてリサイクル事業を頑張っていければと思います。

先日のリサイクル事業全体の懇親会では、普段あまり会うことのできない人達と会うこともでき、お話することもできて全体で交流をもてたのはとても良かったです。また機会があれば是非みんなが集まって、美味しいお酒飲みながら交流したいですね。

発寒工場の にゅーぶえいす



澤崎 重夫さん

★ 新年度の目標 ★

発寒工房 大井 敏彦

僕がこの発寒工房に来て、この6月で4年経ちますが、ライフはこの4月で4年目に入り、次の3年間も工房を運営してもらって良かったと思います。

昨年度までいろいろありましたが、特に昨年度は私ことですが、父の死など不幸が重なって大変な事もあったのですが、最初はジョンさんとのコミュニケーション不足や仕事に慣れていない事があったりうまく行っていない事がありました。

これから3年間の目標は仕事に置いてはできる範囲ですが、少しずつステップアップして行きたいと思います。その前に体調管理に注意して、生活面の方も充実させて仕事に頑張りたいと思います。

月1回工房でスタッフミーティングをしています。今年度から司会の方を齋藤さんと交代することになり、さらに仕事の問題点などを話し合っって人間的にもステップアップして行きたいと思います。

これまで行けなかった、ライフの事業所にも顔を出したいと思いますので、よろしくお願いします。

発寒工房 関 隆弘

すこしずつ協力をして、新しくなにかを身に付けていきたいです。

こうふんやストレスもためないようにがんばっていきたくです。まだやりにくいところはできるだけはやくできるようにします。チェックをするときにやりなおしをかからないようにしたいです。

発寒工房 齋藤 悦久

無事ライフに発寒工房が継続になりました。これからの3年はどうしようか？ と思うと正直とまどいでしたが「吸収」ですね。

先のことはまだ見えないけど、色々な人から何かを吸収していけたらいいなと思っています。3年後の自分はどんなになっているかな？

春だ！ 桜だ！

5月17日(土) 午前10時～

手作り雑貨の販売や縁日が行われるや、川下太鼓のキッズパフォーマンスなど、楽しいイベントがいっぱい。森谷さん手づくりの遊べるエコなや環境カルタ大会など、子ども対象のくさん。是非家族の皆さんでお越しください。

リユースプラザ初体験!

★生活・就労支援の実習生の受入!★

リユースプラザ館長 松永 クニ子



イスを洗っているようす。

リユースプラザに勤務して早5年目を迎えた松永ですが初体験、というよりリユースプラザ自体が初体験の出来事。実習生の受入れが4月23日(水)から26日

(土)の4日間ありました。

16日に生活・就労支援センターとよひらの相談支援員2名と面接で初来館の村瀬さん。スーツ姿でとても緊張した面持ちでした。

リユースプラザでは、石澤専務理事と私たち職員との面接～そりゃあ～緊張しますよね。23日から4日間、10時から16時までの6時間をリユースプラザで過ごす、緊張の連続だと思いました。

まず1日目は、リユースプラザの一般的なお仕事～資源物の受入れと、来館者サポートで来館者対応に慣れてもらいました。2日目、3日目は家具洗いの体験。最終日は

土曜日ということで、来館者がいっぱい～更に「自転車抽選会」もお手伝いしてもらいました。お仕事が久しぶり、そして、初めて体験する仕事の内容ということで緊張の連続だったようですが、少しずつ仕事を覚えて、元気いっぱいに取り組んでいました。

今回の実習生受入れは、リユースプラザにも新風が吹きましたよ!

これからもドンドン実習生を受入れて、“自分たちにとっては日常化しているけれど、改善していかなくてはならないところ”を発見することで更なる「市民にとっても、障害のある方々にとっても価値ある施設」へ発展していきたいです。

実習生村瀬さんに感想をお伺いしたところ「初めてのことだからで、緊張の連続でした。」とのこと。お疲れさまでした!



初日は資源物のカートの移動をしました。



★初めての環境事業の懇親会★



リユースプラザ 西田 大作



環境事業の長老、平野さんの音頭で乾杯!

去る4月13日の日曜日、2度目の入札での契約更新と新年度への意気を高めるために初めての環境事業全体の懇親会がありました。

発寒工房総勢12名、リユースプラザ6名、中央と西地区リサイクルセンターのボランティア

スタッフ8名に石澤専務を入れてという初の大会懇親会。この日は都合のつかない方もいましたが、21名がJR札幌駅側の「産地直送北海道」に集合しました。

石澤専務理事のあいさつの後、発寒工房の長老、平野さんの乾杯の音頭で賑やかにとり行われました。

特に地区リサイクルセンターの皆さんが一同に介することは、中々少ないので話しに華が咲いていました。料理もおいしく、お酒もおいしい充実した一日となりました。

これからの三年間、新たに環境事業の皆さんそして、ライフの皆さん一丸となってこの事業を進めていくのに良いスタートになりました。

石澤専務理事を囲んで、美味しい料理に舌鼓!



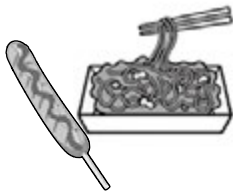
石澤専務理事を囲んで、美味しい料理に舌鼓!

リユースまつり

午後3時

詳しくは3pをご覧くださいね!!

リユースバザールなどのステージのりユースまつり手づくりおもちやイベントも盛りだださいね。



就労継続支援事業A型
共働事業所

・印刷物版下制作・製本
・紙焼き写真のデジタル化
・農業・喫茶・ポスティング
・DM発送・その他の軽作業

きばりや

共働事業所 きばりや

〒063-0812 札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOMO1F
TEL:(011)644-5533 FAX:(011)613-9323

Cafe de キバリヤ

〒060-0808 札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ3F
TEL/FAX : (011)758-6533



新年度になって…

雪もすっかりとけ、春の風が心地よく感じる毎日ですが、朝夜は一変して寒さを感じるこの季節。

石狩の畑の作物たちはそんなことをつゆ知らず、待ちに待った春の空気を吸って、ぐんぐんと成長をしています。その勢いに乗って、私たちきばりやも畑の準備に追われる日々を過ごしています。

また、Cafeにも春を感じさせる爽やかな新人が入り、バタバタの毎日。そんな忙しい中でも、私た

じゃがいもさん
美味しく育ってね。

ニラもすくすく
育ってます!



所長 岡田 悟

ちは共働という運動の下、お互い支え合いながら活動を続けています。本当に現場の人々は大変だとつくづく思うし、日々それぞれが、それぞれの責任を負って動いてくれていることに感謝です。

ただやはり、理解しあえることもあれば、理解しあえないこともあるのは確か。

そんな中でも『伝える』ことを忘れず、改めて共に働くことをお互い認識を深め、今年度こそ『食』という事業で一体となれるよう、そして、次の事業への道筋が作れるよう今年度も張り切っていこうと思います。

きばりやのにゅーぶえいす!!

柳生 由樹



はじめまして。柳生由樹です。カフェに入って2ヶ月が経とうとしています。職員の方やメンバーに助けられながらですが、楽しく仕事をしています。

これから、カフェのメニューなどみなさんにホッとして頂けるようなものを考えていたらな、と思っております。よろしくお願いします。

ごぼうさん出てらっしゃい!

加藤 信一

4月21日(月)は今年初めての、ごぼう掘りでした。昨年から雪の下で寝かせておいたものですので結構大きくなっており、かなりのやりがいがありました。大きいごぼうを掘り当てると、まるで100kgのマグロを釣り上げたような快感があります(マグロを釣ったことはないが…) 逆に、りきんでしまって「ボキッ」とごぼうを折ってしまうと、これまた糸にかかった魚を逃したような残念な気持ちになります。

見渡す限りに広いごぼうの畑ですが、たくさんの快感を味わうため立派なごぼうの収穫をめざして今年も大地と格闘するのであります。

追記一子供の頃、ごぼうを食べて「こんな木の根っこみたいなもの何が美味しいんだ?」と思っていましたが今ではたまたまなく「ごぼう」が美味しいと感じる「おじさん」になりました。

ようやく!畑始まる

星 ☆ 悠

まず、ゴボウと長ねぎとニラ取ります。そして、新しいたねうめます。ジャガイモとすいかと枝豆とニンニクとニンジンとかぼちゃとか~うめます。

いっぱい、育て、いっぱい、売りたいです。理由は、お客さん、いっぱい、来て欲しいです。

あと、野菜売りにも、行ってみたいなあと思っております。例えば、お客さんまが、といところから一きったら、大変だと思ういます。僕は、いちよう野菜買うのは、ニラと長ネギとなすとトマトあと、色んな、野菜いとすいかとかぼちゃとかさつまいも有るから!? ぜったい、買います。


畑の話は、終わって、彼女、募集中です。(笑)

~cafe de きばりやより~



税込 **260円**

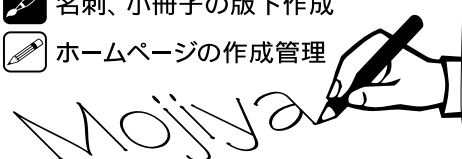
雪が溶けて、春の暖かさを感じるようになってきました。今月のおススメは桜の葉入りアイスクリームです。桜の香りと味が口いっぱい広がりますよ!



共働事業所 もじや

〒064-0808
札幌市中央区南 8 条西 2 丁目 5-74 市民活動プラザ 星園 104
TEL (011)596-6583 FAX(011)596-6584
E-mail:mojiya@npolife.net

- 印刷・編集・制作・出版・企画
- テープ起こし
- 名刺、小冊子の版下作成
- ホームページの作成管理



『 2014年度の目標! 』

西田 彩

増税前と年度末のいそがしさがやっと落ち着き、この4月から新年度となりました。

制作に伊東さんが入ってくれたことで、私一人ではなかなか進められなかったことも、これからは少しずつ達成していけそうです。

制作スタッフのスキルアップや、データバックアップ体制の見直し、刷取の整理や機の配置替えなどなど…手をつけられなかったことを一気に片付ようと思います!

一番大きな課題はライフのホームページリニューアルですが、夏迄に完成させることが目標です。また写真の撮影などで各場におじゃまるかもしれませんが、その際は皆様ご協力をお願いいたします。

『 きばりやからもじやに移動して 』

渡邊 重治

きばりやからもじやへ4月から働くことになりました。きばりやではテープ起しの他色々身体を動かす仕事をしてきて、あるきっかけで体調を崩してしまい、同じライフ内のもじやで仕事をして見ない? と言われもじやの制作部(パソコンを使っのの仕事)に所属しています、好きなテープ起の仕事がとても聴きやすくいいと思っています。

その他ラミネートフィルムの中に入れる印刷物を番号順に分けたり、封筒に宛名シールを貼る仕事などをしています。

人見知りの性格と緊張もあって4ヵ月ぐらいでようやく皆さんと話しができるようになりました。

『 THE・お引っ越し 』

石川 和寛

4月2日だったかな? ふまねっと部屋は〈202〉に移動しました。前の場所は男子トイレの奥の〈203〉だったのでトイレと間違えて入って来る珍客が多々いました。なんでかな? と思って上を見

上げると、〈203〉のプレートの真下に、男子トイレのプレートがぶら下がっていたのです。

〈202〉では僕達の他に別の団体の方が入っています。〈203〉は個室だったので、ラジオを聞いたりとりわりと自由にできました。ラジオ番組で時間を把握していた僕達は、今使っている場所の静かな環境に慣れるのに苦労しています。

工場が忙しい時には、梱包作業や検品、発送のお手伝いをしています。

ふまねっとメンバーは、「いじられ役の岩崎」、「岩崎をいじり倒す真光」、「自称ふまねっとリーダーの石川」の3人で変わらずやっています。

『 みんなで楽しむライブ 』

清野 未来

去る4月2日、札幌市社会福祉総合センターにて行われた、ロックンフォークバンド、サルキーのライブに、もじやから数名で参加してきました。

障害のあるお子さんをお持ちのコミュニティFMDJの方が応援するバンドということで、仕事を通じ紹介を受けたものでした。

会場では、小さな子どもや親御さんを含めた様々な世代の人が、エネルギッシュな明るい曲に一体となり、身体を動かしながら聴いていました。

社会福祉センターのような場所でライブをすることはあまりないので、ライブハウスなどに行くことが難しく、普段音楽に触れることの少ない人も、アットホームな空気の中で楽しむことができるよい機会となったのではないかと感じました。





NPO法人 札幌・障害者活動支援センターライフ

共働サービス たねや

〒063-0804 札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32
テラ二十四軒1階

TEL 011-613-0611 FAX 011-644-0088
taneya@npolife.net

- ・出張販売
- ・配送業務
- ・チラシ折り
- ・封筒詰め作業
- ・箱折り・シール貼り
- ・清掃委託業務
- ・その他委託業務

『はじめまして』

野崎 友宏

はじめまして。平成26年4月1日に入社いたしました、野崎友宏(35歳)と申します。皆さま、どうぞ宜しくお願いいたします。

所属は「たねや」となりますが、通常業務としましては、エコフィスジャパン(株)からの委託事業であるイオン発寒店でのリサイクル事業に従事しております。リサイクル事業に携わることで、資源の大切さを改めて認識すると共に、障害者のメンバーと共に働くことで、改めて気づかされる事が多々あり、毎日が新発見! と充実した時間を過ごしております。

まだまだ不慣れではございますが、これから一生懸命頑張って参りますので、今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。



『イオンの仕事』

山口 敏明

発寒イオンでの作業は、いつも清潔作業をモットーにして働いています。

今日の作業は、ダンボールまたは日用品的な作業をやりくりしています。

お客様の買出しを常に後片付けをする作業をしたり、業者に下請けさせる作業が主になっている。今日も明るく楽しくでショッピングを楽しんでいるでしょうね。

今日も1日が過ぎていきます。また明日も楽しんでくれるでしょう。

札幌駅前地下歩行空間
『カイマチ』にもお越しください!



日本手ぬぐい 1,080円
ハンカチ 648円
ポストカード 134円

今月は東北で作られた、いちごものがたり(日本手ぬぐいとハンカチの紺と緑の2種類ずつ)とポストカードをご紹介します。

いちごものがたりは宮城県の工房地球村で作られており、メンバーが描いているイチゴやリンゴがかわいいです。ポストカードはかわいい切り絵が好評です。

今月以降も「カイマチ」では10:00~18:00の間、フェアトレードの雑貨や馬路村などの商品をたくさんそろえておりますので、ぜひお越しくださいませ!

出店 5月13~14日 6月12~13日・25~26日
予定 7月10~11日 9月3日・22日

『春なのに』

高橋 繁広



春なのにまだ寒さがありますね。ポカポカしてあたたかい日が来てほしいですね。



『丘珠のシゴト』

高橋 洋幸

最近、新しく入った丘珠の仕事の作業をしています。作業内容はネジの仕分けと板の汚れ落としなどの作業をしております。



『自己紹介』

今野 美志

4月からいどうになりました、今野です。いろいろと分からない事があるのでよろしくお願いします。たねやのみなさんよろしくお願ひします。



コン・ブリオ ひだまり
 札幌市西区琴似 2 条 3 丁目 2-37 サンハイム 1 階
TEL 615-4131 FAX 615-4132
 E-mail : konburio@npolife.net
 営業時間：月～木 10:30～18:00 金 10:30～21:00 土 10:30～15:00
 休業日：日曜、祝日、年末年始

5月のひだまり!

小野寺 恵

コン・ブリオ ひだまりもいよいよ春がやって来ました。スタッフも最強メンバーになり、ひだまりの店舗、病院、まちかど荘の仕事もメンバー、スタッフ協力して頑張っていきたいと思えます。皆様今後とも宜しくお願いいたします。



☆キッチンレシピ!

トシソたっぷり
ボンゴレビアンコ片



☆材 料☆ (2人分)

- | | |
|------------------|--------------------|
| パスタ..... 200g | 白ワイン(酒)..... 200cc |
| あさり..... 200g | バター..... 15g |
| オリーブオイル..... 適量 | しその葉..... 10枚 |
| にんにく..... 適量 | |
| 鷹の爪(輪切り)..... 適量 | |

- ① パスタを表示時間より1分短めにゆでる。
- ② あしりは砂出しをし、殻ごとよく洗っておく。しその葉は千切りにしておく。
- ③ フライパンに、オリーブオイル、ニンニク、鷹の爪を入れ、弱火で香りを出す。
- ④ よく洗ったあしりをフライパンに入れたら、ワインを入れ、ふたを閉め、中火で蒸す。
- ⑤ あしりの殻が全部空いたら、バターと、しそを入れ混ぜ合わせる。(飾り用のしそは少しとっておく)
- ⑥ 茹で上がったパスタと、ゆで汁を少しフライパンへ入れ、ざっと混ぜ合わせたら、お皿に盛りつける。
- ⑦ 飾り用のしそを散らして完成。



トルコ旅行

松橋 勇祐

年末年始、家族4人でトルコ旅行してきました。カッパドキアの熱気球、大都市イスタンブールの観光楽しかったです。温度差は東京と同じくらいでした。カウントダウンのイベントやベリーダンス盛り上がりしました。海外旅行は3度目でした。



ひだまりのにゅーぶえいす!!

山澤 友紀



4月21日から、コン・ブリオひだまりで勤務することになりました。山澤友紀(やまさわ ゆうき)と申します。今年の3月に大学を卒業し、社会人1年目の22歳です。大学では、保育学を専攻しており、特別支援教育についても学び、教員免許も取得しました。ライフならば、4年間の学びを活かすことができ、かつ、学びを深められるのではないかと考えております。

お仕事はまだまだ慣れないことも多いですが、優しいスタッフの皆様、頼もしいメンバーの皆様がたくさん教えてもらいながら日々精進していきたいです。

特技は12年間習っていた和太鼓。趣味は創作料理にドライブ。AKB48が大好きで、学生時代には札幌握手会に欠かさず行っていました! 推しメンは…気になる方は是非、お話ししましょう!!!

未熟で不束者ですが、皆様どうぞ、宜しくお願いいたします。

成田 めぐみ

はじめまして。成田 めぐみと申します。

何の取り柄もない私ですがいつも笑顔でいるように心がけております。自分が笑顔でいることで回りの方も自然と笑顔になってくれるといいなあ~!! と思っております。

1日も早く仕事を覚えて、皆さんに迷惑をかけないように頑張っていきます。これから宜しくお願いします。



お知らせ

増税に伴い、お弁当・500円ランチを520円に、店内の商品も消費税率分、改定させていただきますこととなりましたのでお知らせ申し上げます。





NPO法人札幌・障害者活動支援センターライフ		お米精米・販売 チラシ折り 封筒詰め作業 箱折り シール貼り 清掃委託業務
<h1>こころや</h1>		
〒063-0812 札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOM0102		
TEL 011-614-1871 FAX 011-613-9323		
kokoroya@npolife.net		

「春うららかなこころやは可能性の桜です」

小黑 悠佑

ようやく雪もとけて春の陽気が気持ちいい昨今、皆さんどうお過ごしでしょうか？

最近のこころやは、新人さんの加入や、今まで出勤できていなかった方が定期的に通勤できるようになり、人数が増えて毎日にぎやかな雰囲気になっています。その中で、アンカーピンの梱包などの仕事に挑戦するなど新しい動きも生まれています。

清掃をやったことない人が、新たに清掃チームに自分から入る例も生まれています。

新しい仕事に挑戦することは、新しい刺激を生みます。新しい仕事はその人の可能性を広げることもあるでしょう。こちらも「こんな仕事もできるんだ」と新たな発見となります。今出来ることだけをやるのではなく、出来ないかも知れないけど挑戦していくことが何事も大切だと思います。これからも新しいことに進んで挑戦していくこころやでありたいと思います。

自分の最近について

笹尾 知弘

つい先週の事です、集中力が欠陥というか散漫するぐらい疲れてたのかな？とおもいます。 なにかをしてみるとなにかを忘れるというか勘違いしたり。

(例) 水分をわすれたり、首にまいたタオルをわすれたと勘違いしたので、気をつけたいとおもいます。



藍色クラリットを見て

山本 守一

僕たちの街 琴似での話である。

主人公の茜は夏樹は「夢の中にはいる」という本を開き夢の中に入る誰もいない琴似の街が見えた。そしてたまたま交通事故で入院していた藍ちゃんの「助けて」と聞こえて藍ちゃんを助けていくんですが。クラリネットを持った茜と夏樹と新聞部にいる大西が「トニコ」が原因で『大人』になっていることを見つけ出し「トニコ」を倒した。病気が直り寝たきりだった2年前の藍ちゃんに戻った。

僕はこの映画を見て「大人」になるようにしようと努力しようと3人で頑張って藍ちゃんを助けだしたあたりがすごいと持った、僕たちの時は「そんなの大人に任せてればいいんだ」思っていていいんだと思ってました。



たねやに体験

柳瀬 司

たねやに体験に行った。軽作業したりした。けっこう楽しかった。

3月はかぜでこれなかった

川村 良一

3月はこころやは2週かぜでこれなかったことで4月10日いつもよりなかった。

今年のまた5月に米4月に大きく注文表いっぱい、5月には、4月より5月は、もっと上げてほしい。



ライフで共に働く 障害者メンバー募集中♪

ライフでは、色々な職種の事業を展開しています。一度働いてみて自分に合わないな一と思ったら、ライフの中で別の職種を探すことも出来ます。お気軽に、自分にピッタリのお仕事探しをしませんか？

就労継続支援事業B型 たねや



♪ たねやと一緒に販売をしてみませんか!?

たねやでは店舗販売・出張販売・清掃委託業務・軽作業を行っています。

店舗では「体に優しい」食品や、手づくり雑貨を厳選して販売。現在は販売に力を入れていることもあり、接客に興味がある人は特に大歓迎です。その他、清掃や軽作業に興味がある方も是非下記までご連絡ください。

一緒に自分に合った仕事を探しませんか!?



☀ 就労継続支援事業B型 ひだまり

コン・ブリオひだまりでは、店内で提供するお料理とテイクアウトや従業員用のお弁当を作り、笑顔で接客し、体に優しい商品を売っております。現在、メンバー13人とスタッフ5名で一生懸命楽しく働いております。

料理が出来なくてもスタートはみんな一緒です！みんなが優しく教えてくれます★

一緒に働いてみませんか??!
ご応募お待ちしております!!

問い合わせ:011-615-4131
担当 小野寺



私たちと一緒に
楽しく働きましょう!!



※毎日元気に出勤できる方優遇
お問い合わせ:011-613-0611
担当 村上・奥井



就労継続支援事業B型 こころや

あなたのこころに!!
私のこころに!!
「こころや」です。



『こころや』では下請け作業やお米の卸し・販売の仕事を通じて、個性豊かな仲間たちが、時には面白く、時には真剣に仕事に取り組んでいます。

一緒に働いてみたいという方はもちろん、見学だけでも構いません。ご連絡お待ちしております。

問い合わせ:011-614-1871
担当 小黒・岡田



ライフの事業所 ころろや在籍の岡林満美(おかばやし みつよし)さん執筆 NPOライフブック 待望の 第3段

絶賛発売中

障害者として生まれた満美。
話すことも、自由に動かすことも出来ない手足で
自殺まで考えた彼が今、
『生きていて幸せだ。』と言えるのは…
岡林満美、渾身の一冊、ぼくたちだって人間だ!!



CD 岡林満美
僕たちの小さい命
同時発売!!

NPO ライフブックレット No.3
2012年8月31日発行
『ぼくたちだって人間だ!!』
定価 800円(送料別)
A5判 134ページ

2012年8月31日発売
『僕たちの小さい命』
定価 300円(送料別)
※同時購入 1,000円(送料別)



私たちは「福祉」という言葉を好まない。それは、「福祉施策」を必要とする人たちを見下したときに使われることが多いように感じられるから…

本来『「人間福祉」であるべき「福祉」が、今、「制度としての福祉」になりさがっている』という社会福祉法人この実会の加藤孝さんの言葉に触発され、『さっぼろ人間福祉ブックレット』を発行する。

NPO ライフブックレット No.2 2008年8月31日発行
『収容施設はもういらなくとも思っています』
A5判 72p 定価 840円(送料別)

社会的排除からインクルージョンへ 経済の民主主義と公平な分配を求めて



危機の時代こそ
新しい考えを試す好機!
社会的事業所促進法を!

日本発
共生・共働の
社会的企業
定価 2,100円(送料別)
編者 NPO法人共同連
2012年9月10日発行
195×135 240p

●ブックレットのお申し込みは ——
NPO法人 札幌障害者活動支援センターライフ
札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションモモ1F
TEL:011-633-6666 FAX:011-613-9323
mail:honbu@npolife.net HP:http://npolife.net/



震災復興は雇用の創出から いまこそ社会的事業所の出番です!

社会的困難を抱える人たちとの「共働」をめざす、「社会的事業所」制度の法制化は急務であります。

社会的事業所とは何か?

その理念と実践の取り組みが解りやすく語られています。

NPO ライフブックレット No.2 2011年6月30日発行
『誰もが働ける社会を』
A5判 140p 定価 1,000円(送料別)

NPO 法人 札幌障害者活動支援センターライフ



・厚真町
本田農場産

ゆめぴりか

地方発送 承ります!!

限定30袋

最近、おいしいとTVでも取り上げられている北海道米。
お米マイスターが本年度イチオシの品種と評した最高級米ゆめぴりかを地方発送いたします。
大切な方への贈り物、大切なご家族やご自分へのご褒美に安心安全な北海道米はいかが？

9kg 4,650円(税込)

北海道の優良品種
極良食味米

分づき米とは？……玄米と白米の間のお米で、両方の良さを味わう方法が「分づき米」。玄米の栄養素と白米の美味しさの“いいとこ取り”の分づき米が、今大きな注目を集めています。
白米と比べるとビタミン・ミネラル・食物繊維を豊富に含んでいるため栄養面でも優れています。
※ ご要望に応じて玄米、分づき米(7分)、白米まで精米いたします。

**栄養価
たっぷり!!**

もちもち!!



精米したて!!……ご注文をいただいてから精米し、即日発送いたします。精米したての新鮮なお米をご賞味下さい。

新鮮!!

本田農場生産の……除草剤・イモ子防除剤 各1回のみ散布して栽培しています。

低農薬栽培は？

**低農薬米?
安心安全!!**

申 込 書 ※ ご要望に応じて玄米から白米まで精米いたします。

送り主	住所	
	氏名	
TEL		FAX

送り先	住所	
	氏名	
TEL		のし(要・不要) ・要の場合()

			配送地域別送料	
白米	9kg	袋×4,650=	円	北海道 430円
分づき米	9kg	袋×4,650=	円	東北 870円
玄米	9.9kg	袋×4,650=	円	関東・信越 930円
				東海・北陸 980円
				関西 1,080円
				四国・中国 1,300円
				九州 1,360円
小 計	袋		円	※沖縄・離島は別途お問い合わせ下さい

FAX(011)613-9323

数量に限りがございますのでお早めにお申し込み下さい。

- お支払い方法 (番号を○で囲んで下さい)**
- 現金 (代引きはお取扱いしておりません)
 - 銀行振込

振込先 札幌信用金庫 琴似支店(普)
口座番号 4297231

特定非営利活動法人 札幌障害者活動支援センターライフ
こころや 理事 我妻 武
(振込手数料はお客様負担となりますのでご了承下さい)

※発送は入金後となります

総合計(品代+送料) 円

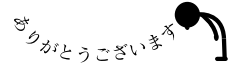
..... お買い求め・配送のお申し込みは



こころや

札幌市西区琴似2条5丁目3-5マンションMOM01F
TEL:011-614-1871 FAX:011-613-9323

🙏 ご協力ありがとうございます 🙏



賛同会費

板垣 明江様

寄付金

高田 保子様 南 喜子様 織本 英子様

共働農園基金

山本 哲生様 佐藤 典子様 栗田 弘子様 浜 久美子様

アドボケ購読料

企業組合ウェルフェアグループ様 小倉 菜穂子様 南 喜子様
山本 哲生様 鍋山 若子様 中村 広光様 高田 保子様 高橋 亨様

私のオススメ

河合雅雄著「森林がサルを生んだ」

元気ジョブ所長 織本 義昭

新天地を求めて

最近テレビで「強いものが生き残ったのではない、生き残ったものが強いのだ」というようなCMを見かけました。そこで「サルがどのようにして人間になったのか」ということをテーマに現在では古典とも呼ぶべき「森林がサルを生んだ」を紹介します。

諸説いろいろありますが、人類はおよそ700万年に誕生したといわれています。樹上で生活していたサルは、環境の変化、他の生物との競合などで地上に降りざるをえませんでした。森林という今までの快適な環境から追い出されたサルは「落ちこぼれ」に他なりません。地上生活に対応して直立二足歩行を獲得、すべてはそこから

始まりました。弱いがゆえに、それを武器にして人類は進化。このままでは生きられない困難をかかえたサルが、次の時代を切り開き人間になったことに感動をおぼえます。どのように進化してきたのかということは客観的に立証されませんが、なぜ進化してきたのかということはよくわかっていません。

森にはじき出されたということばかりでなく、新天地を夢見て足を地上におろしたのではないか、進化というのはあくなき好奇心が全てでないかと思えます。ライフの夢見るものは？



～ライフカンパのお願い～



NPO札幌・障害者活動支援センターライフでは、設立して25周年を越えたところですが、これまで何か行動を起こす時に目標を設定してカンパのお願いをしてきました。しかし、この2,3年皆様方にライフ運営資金のためのカンパをお願いしてきています。ここ数年続く世界的な不況で仕事量は減っており、ライフの運営が厳しくなっていることも事実です。そこで、大変恐縮ですが、ライフの運動に共感する皆様方からの応援を是非ともお願いしたいと思います。

◆ 振り込み先

- 北洋銀行 加入者名 琴似中央支店 普通預金 4606735
特定非営利活動法人
札幌障害者活動支援センターライフ
理事長 我妻 武
- 札幌信用金庫 加入者名 琴似支店 普通預金 3296744
特定非営利活動法人
札幌障害者活動支援センターライフ
理事長 我妻 武
- ゆうちょ銀行 加入者名 振替口座 02710-4-63485
NPO札幌・障害者活動支援センターライフ

編集後記

大型連休は、しばらくぶりにゆっくりと生まれ育った故郷に滞在した。昨秋から療養を兼ねて仮同居している両親が十勝へ帰るための準備でもある。両親は疲れながらも水を得た魚のように元気だった。私は合間を縫って同級生を訪ねたり、帯広市内を散策した。40年ぶりに動物園へ行ってみたが、象の「ナナ」が元気だった。昭和39年に帯広動物園へ来ているから、長寿の部類に入るが、子供の頃に見ていた象だと思つと、感慨ひとしお。両親も何気ない風景や近所とのやり取り、空気や雰囲気のようなものにほっとしているのかもしれない。しかし、現実には厳しい方向に向かいつつある。それでも今の生活を有意義に過ごすことを考えよう。(タケ)

アドボケイト 泉月号(第162号)

2014年5月10日発行(毎月10日発行) HSK通巻第506号
1973年1月13日第3種郵便物認可
発行人/北海道障害者団体定期刊行物協会(HSK)
編集人/NPO法人札幌障害者活動支援センターライフ
理事長 我妻 武
〒063-0812 札幌市西区琴似2条5丁目3-5マンションモモ1F
TEL 011-633-6666 FAX 011-613-9323
E-mail honbu@npolife.net
ホームページ http://npolife.net/
郵便振替口座 02710-4-63485
定価 100円